

◆ 学 位	学 位 名	博士 (文学) 大阪大学	文学修士 大阪大学
	取得方法	論文 平成 16 年取得	課程 昭和 61 年取得
◆ 学 歴	大 学	大阪大学文学部国文学科国文学専攻 昭和 59 年卒業	
	大 学 院	大阪大学文学研究科国文学専攻博士課程 平成 3 年満期退学	
◆ 学 内 職 務 (平成 22 年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ キャリア委員</li> <li>▪</li> </ul>		
◆ 担当授業科目 (平成 22 年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 古典 I II</li> <li>▪ 日本文学論</li> <li>▪ 日本語文法</li> <li>▪ 日本語日本文化特殊講義</li> </ul>		
◆ 職務上の実績に関する事項 (資格, 免許, 特許, 等)			
▪ 中学校国語科一級普通免許状 高等学校国語科一級普通免許状			
◆ 専門研究分野		◆ キーワード	
平安和歌文学		<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 屏風歌</li> <li>▪ 紀貫之</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 藤原道長</li> <li>▪ 源氏物語</li> </ul>
◆ 研究概要	屏風歌について研究		
◆ 所属学会	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 和歌文学会</li> <li>▪ 中古文学会</li> <li>▪ 大阪大学国語国文学会</li> <li>▪</li> </ul>		
◆ 主要著書 (5 件程度)			
書名・タイトル	単/共	発行年月日	発行所, 発表雑誌等, 発表学会の名称
▪ 龍吟明訣抄	共	平成 7 年 10 月	和泉書院『百人一首注釈書叢刊』第 11 巻
▪ 屏風歌の研究 論考 篇・資料篇	単	平成 19 年 3 月	和泉書院 第九回紫式部学術賞受賞 (紫式部顕彰会)
▪			
▪			
▪			
◆ 主要論文 (5 件程度)			
書名・タイトル	単/共	発行年月日	発行所, 発表雑誌等, 発表学会の名称
▪ 貫之の慶賀表現——『も もとせ』と『よろづよ』 をめぐって——	単	平成 3 年 5 月	中古文学 47 号 (中古文学会編)
▪ 道長と屏風歌——長保 三年東三条院詮子四十 賀屏風を中心に——	単	平成 8 年 6 月	和歌文学研究 72 号 (和歌文学会編)
▪ 屏風歌注文主の変化— 古今集時代・後撰集時代 について—	単	平成 14 年 5 月	中古文学 69 号 (中古文学会編)
▪ 拾遺集の配列と屏風歌 —配列に広がる屏風絵 —	単	平成 18 年 12 月	中古文学 78 号 (中古文学会編) 中古文学会賞受賞論文 (中古文学会創設四十周年記念事業)
▪ 拾遺和歌集と屏風歌— 夏部の配列をめぐって —	単	平成 20 年 12 月	和歌文学研究 97 号 (和歌文学会編)

◆ その他（5件程度）			
書名・タイトル	単/共	発行年月日	発行所, 発表雑誌等, 発表学会の名称
貫之の慶賀表現—『もも ▪ とせ』と『よろづよ』を めぐって—	単	平成2年10月	中古文学会秋季大会 於宮城学院女子大学・短期大学
道長と屏風歌—東三条 ▪ 院詮子四十賀を中心に —	単	平成6年10月	和歌文学大会第四十回大会 於大妻女子大学
道長による屏風の場面 ▪ 選択—寛仁二年頼通大 饗屏風の場合—	単	平成8年11月	関西平安文学会 於同志社大学
拾遺和歌集と屏風歌— ▪ 夏部の配列をめぐって —	単	平成19年12月	和歌文学会第95回関西例会 於神戸松蔭女子大学
▪ 屏風歌から見えてくる 道長の人となり	単	平成20年5月	第九回紫式部学術賞受賞記念講演 於京都商工会議所